



9月は新世代のための月間です。従来、青少年のための奉仕部門として青少年委員会や、インターアクト、ローターアクト、青少年交換プログラムなどは社会奉仕や国際奉仕部門の一部に位置づけられていましたが、2010-11年度よりそれらを統合した「新世代奉仕」部門が設置され、五大奉仕部門の一つに位置づけられました。

ロータリー章典の新世代奉仕部門（40.050.）の冒頭に掲げられている文章です。

年齢30歳までの青少年すべてを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、より良い未来を確かなものとするために新世代の生活能力を高めることによって、新世代に将来への準備をさせることは、ロータリアン一人一人の責務である。すべてのクラブと地区は、健康、人間的価値、教育、自己開発といった新世代の基本的ニーズを支えるプロジェクトに取り組むよう奨励されている。

（1998年6月理事会会合、決定348号）

新世代の健全な育成を目指してロータリーには5つのプログラムが常設されています。

- ① ロータリー青少年交換
- ② ニコニコキャンプ
- ③ インターアクト
- ④ ローターアクト
- ⑤ RYLA

です。

それぞれ年齢や境遇に応じて適切なプログラムが準備されることにはなりますが、ロータリアンがこのプログラムに携わるに当たっての大切なことは、この子供たちがどのような人間に育っていったかという未来像をはっきりと持つことです。そして愛です。関心を持つことです。子供に対する愛情がなければ、せっかく捧げられた時間も、時間をかけて準備されたプログラムも無益なものとなるでしょう。愛されることによって人間は、愛する事のできる人間へと育ってゆくのです。愛情あふれるロータリアンと接することによって、人を思いやることのできる人格が形成されていくことでしょう。

RACの標語「Fellowship through Service」はすべての新世代プログラムに共通した言い得て妙の基本姿勢です。即ち、**良い友達作り**です。今、先進国で若年者死亡原因の最高位は心の病からくる自殺です。無関心の中ですからゆく心にとって、“嬉しい時に共に喜び、悲しい時に共に泣いてくれる友達”がどれほど大切かは言を待ちません。ロータリーは、次の時代を担う若者たちが健全な社会人に、そして品位ある国際人に成長してくれることを願い、先にあげた5つの新世代のためのプログラムを設け、その中で良き友達作りがなされることを願っているのです。